

次回講座の案内

※会場変更になっている講座があります。

●お話を楽しむ講座（全4回）

第4回 語りとおはなし会で楽しむ小道具・小道具製作

- ・日時 1月16日（水）10時～12時
- ・小道具制作 変わり絵・パクパク人形
こちらで準備いたします。
- ・準備物
- ・会場 熊本市総合体育館・青年会館 2階研修室

●物語を楽しむ講座（全4回）

第4回 イツキに読める！日本のファンタジー！

- 課題本『空色幻玉』荻原規子（徳間書店）

- ・日時 1月23日（水）10時～12時
- ・会場 熊本市立図書館 集会室

子どももゆめ基金助成活動

●絵本を楽しむ講座（全4回）

第5回 子どもと共に「わらべうた」をたのしみ「絵本」の世界へ誘う（全5回）

- ・日時 1月27日（日）14時～16時
- ・会場 くまもと県民交流館 パレア 和室

本はともだち！

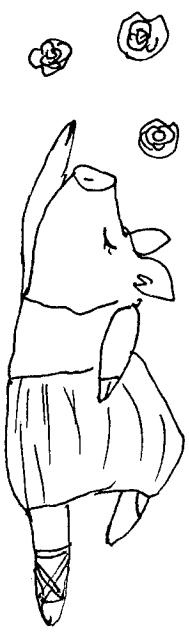


経済産業省の尊敬すべき後輩である江崎禎英氏の近著『社会は変えられる』（高齢者医療問題に関心がある方にはお奨めの本です）の中で出会ったのが、黒川伊保子氏です。「認知症は病気ではなく脳の“進化”」と指摘する人工知能学者とはどんな人なのだろうと思つて著書を検索し、『英雄の書』（ボーラ社）を図書館から借りてきました（その後、ポプラ新書版を購入しました）。

ヒーローになるための本と銘打ち、「失敗の章」から始まります。経験を積み良い選択ができるようになるには、「失敗」の原因をきちんと反芻した上で良質の睡眠をとり、失敗ループを選択しないように脳を進化させることが必要。失敗を人のせいにしないことは、他人の失敗すら自分の脳の進化に活用する素晴らしい戦略。そのため、過去の「失敗」にくよくよしてはいけない、脳を進化させたらさっぱり忘れよう。若い人向けのため口の文体は読みやすく、一度直接本人と語つてみたいという気にさせてくれます。

私の役人時代の最も有名な失敗（大臣出張時に上司二人をバスポート無しで米国向けフライトに搭乗させた！）も、その時の自分では避け得なかつたと納得できたこともあり、後でよくよすることもなく、その後の糧になりました。そのような経験があることもあり、非常に共感できる本でした。新しいチャレンジをしていきたいと思っている方にお奨めです。

母（幸子）は元気に過しております。年末年始は、私達夫婦、妹家族（4人）が熊本に集まり、母と一緒に玉名温泉で年越ししました。初詣は疋野神社でした。引き続き宜しくお願い申し上げます。（横田真）



■編集＝金子・田原・堀《イラスト》安田晶子

特定非営利活動法人

熊本子どもの本の研究会 発行

〒861-8029

熊本市東区 西原一丁目一五の一四

T／F 096-382-5090